

一般質問 参考資料

2025(R7)年6月議会

田中 義幸

資料 No.1

水田作経営の農業経営収支(全農業経営体・全国・1経営体当たり)

表3 水田作経営の農業経営収支(全農業経営体・全国・1経営体当たり)

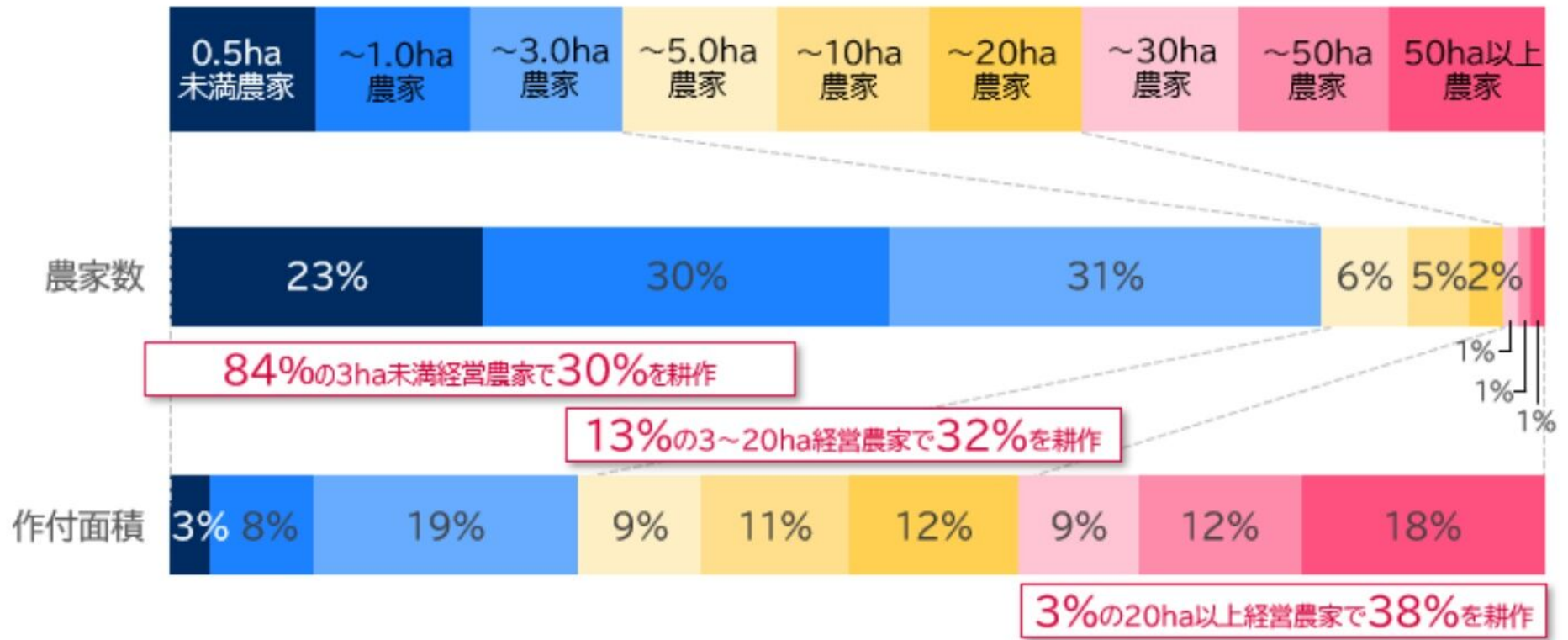
単位：万円

区 分	令和4年	5	対前年増減率(%)
農 業 粗 収 益	378.3	403.5	6.7
うち作物収入	258.7	282.3	9.1
畜産収入	1.1	1.3	18.2
共済・補助金等受取金	93.8	94.7	1.0
農 業 経 営 費	377.3	393.8	4.4
うち雇 人 費	27.7	29.4	6.1
肥 料 費	38.3	45.6	19.1
農 薬 衛 生 費	28.4	30.2	6.3
荷造運賃手数料	14.8	16.2	9.5
農 業 所 得	1.0	9.7	870.0
水田作の作付延べ面積(a)	278.8	284.5	2.0

説明：R5年度農業所得9万7千円を年間平均労働時間1000時間で割ると1時間当たり97円

図 1

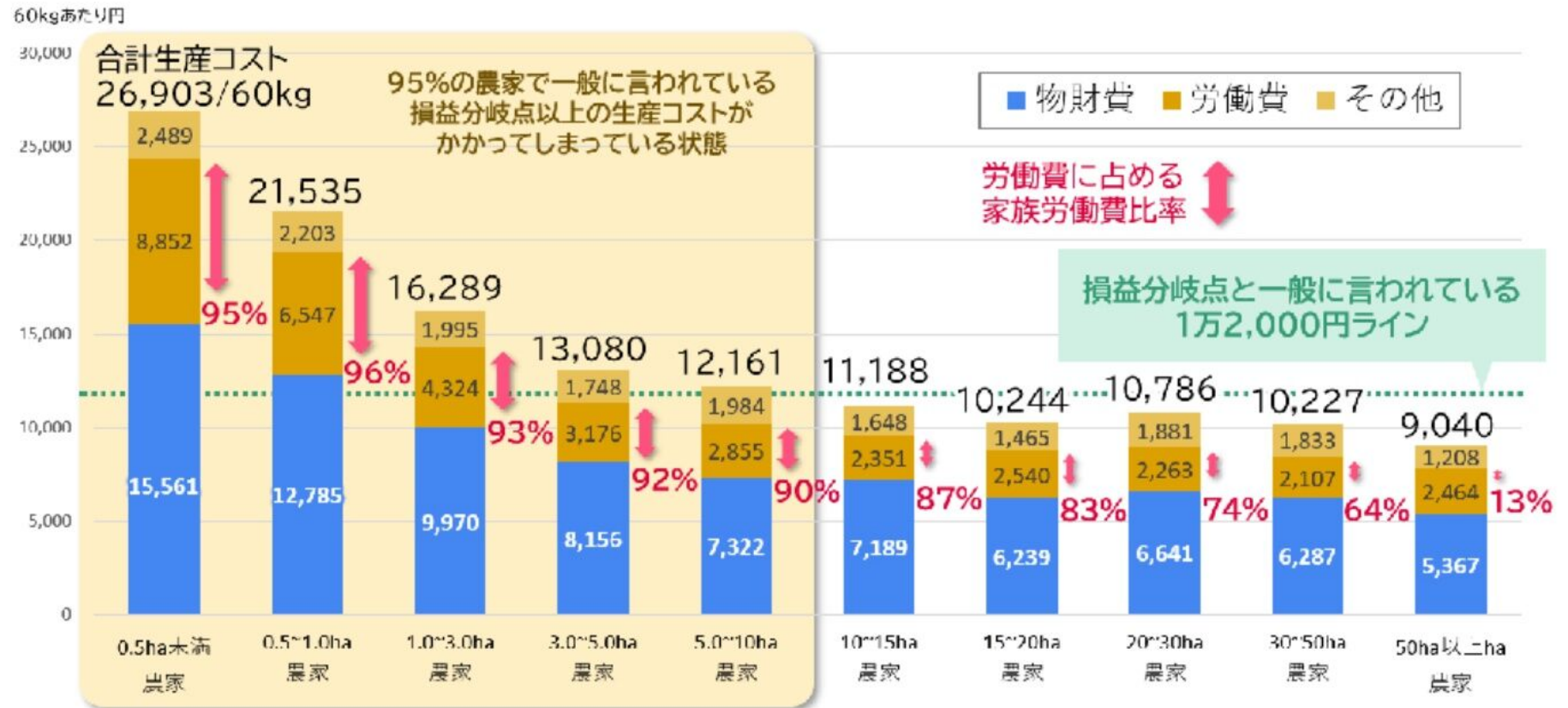
個人経営体の営農規模別作付け面積



説明: 3ha 未満を耕作している経営農家は84%、作付面積は30%
30ha 以上を耕作している経営農家は3%、作付面積は38%

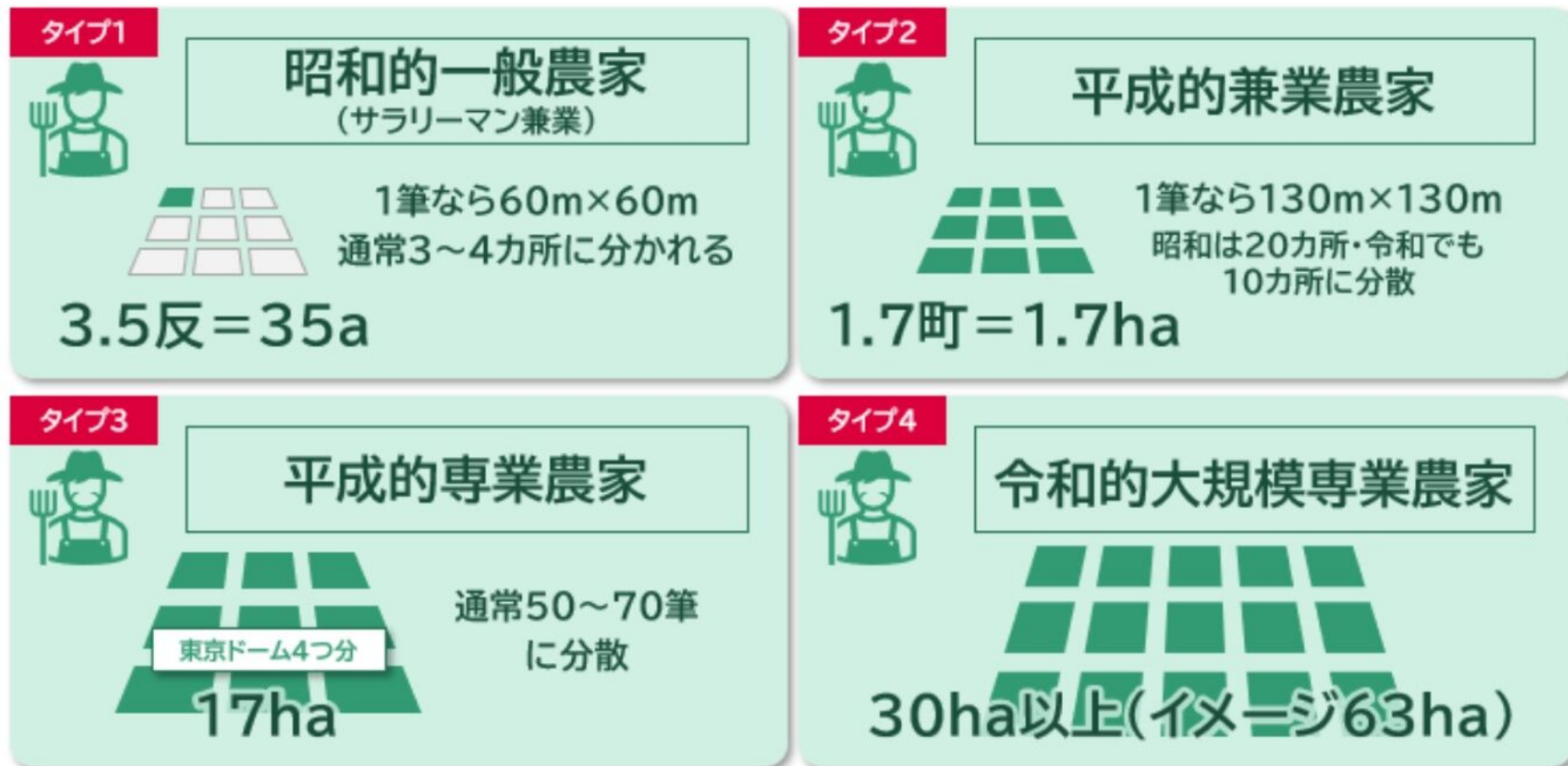
※耕作農地の集約化が進んでいる

コメ農家・経営規模別の60kgあたりの生産コスト



説明:0.5aの耕作農家の生産コストは60kgあたり2万6903円かかる
50haの耕作農家の生産コストは60kgあたり9040円

4つのコメ農家のタイプ



説明:タイプ1の農家数は農家全体の23%、約24万経営体
(タイプ1と2の間《0.5~1ha》には約32万経営体)
タイプ2の農家数は農家全体の約31%、約34万経営体
タイプ3の農家数は農家全体の約1%
タイプ4の農家数は農家全体の約1%

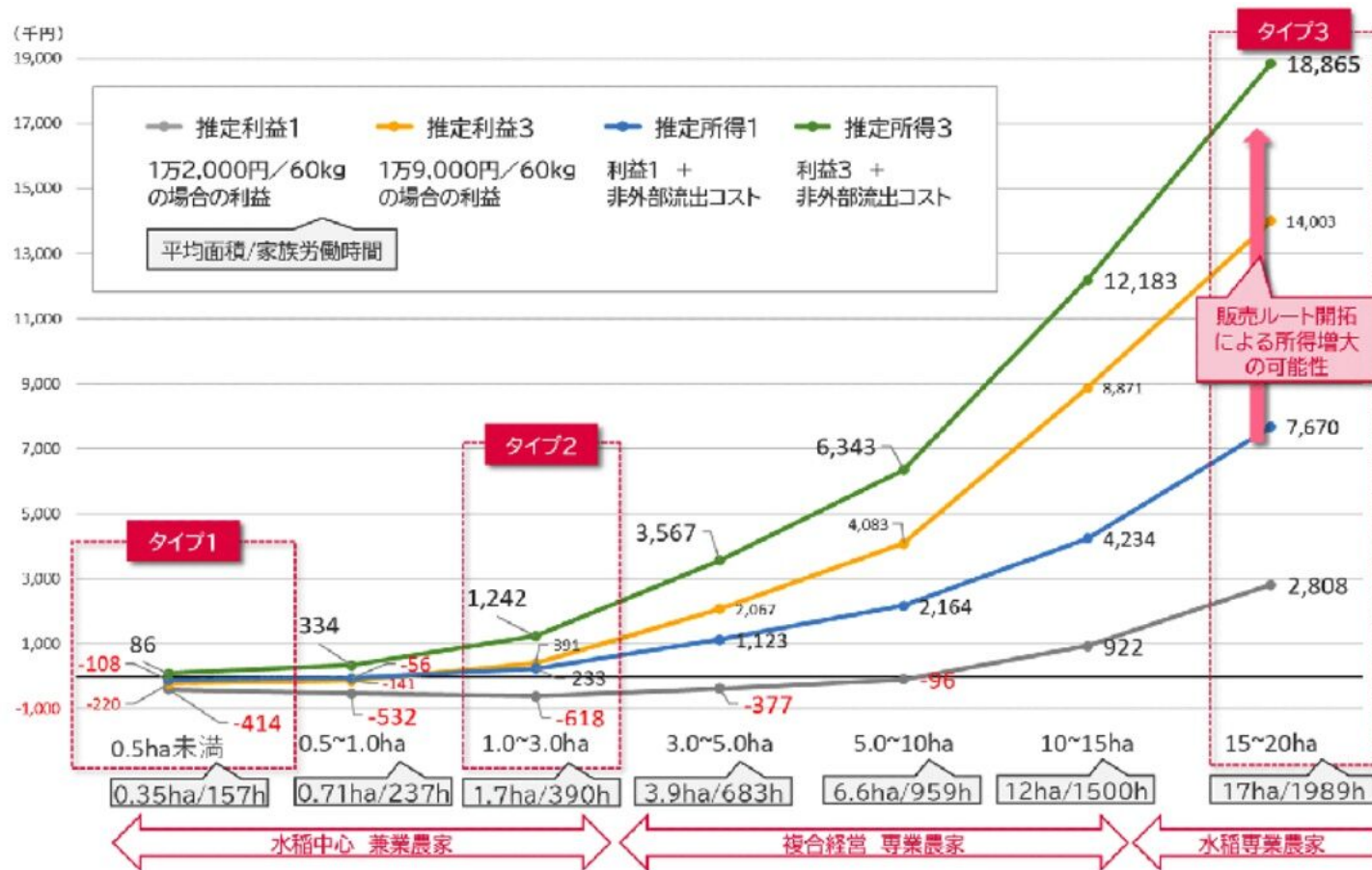
図 4

経営規模別の推定利益

経営規模分布別の 売上・利益の推定値	全国平均	タイプ1		タイプ2			タイプ3			タイプ4		
		0.5ha 未満農家	0.5~1.0 ha農家	1.0~3.0 ha農家	3.0~5.0 ha農家	5.0~10 ha農家	10~15 ha農家	15~20 ha農家	20~30 ha農家	30~50 ha農家	50ha以上 農家	
推定売上1 ⑥	1,886	334	669	1,729	4,190	7,164	13,627	19,191	26,607	37,655	66,010	千円 @1万2,000円×③
全算入精算生産費総額⑦	2,319	748	1,200	2,347	4,567	7,260	12,705	16,383	23,915	32,091	49,728	千円 ⑤×②
推定利益1 ⑧ 【非外部流出コストの控除】	▲433	▲414	▲532	▲618	▲377	▲96	922	2,808	2,692	5,563	16,283	千円 ⑥-⑦
家族労働費⑨-1	553	234	349	582	1,015	1,529	2,334	3,381	3,733	4,226	1,693	千円 (⑤-3)×②
自己地代費など⑨-2	242	72	126	270	485	731	978	1,481	2,377	3,150	556	千円 (⑤-5)×②
参考:家族労働時間	365	157	248	390	683	959	1,500	1,989	1,577	1,925	255	時間
参考:全労働時間	403	165	237	419	754	1,091	1,793	2,492	2,203	1,195	2,470	時間
推定所得1 ⑩ (利益1+非外部流出コスト)	361	▲108	▲56	233	1,123	2,164	4,234	7,670	8,801	12,940	18,532	千円 ⑧+⑨

説明:推定所得1は、家族労働と自己地代費を収入として計上しているの
推定利益1より収入が増える。

作付面積別の農家の推定利益と推定所得



0.35haの農家の場合 推定利益は
 12,000円/60kgで -41.4万円
 19,000円/60kgで -22.0万円

17haの農家の場合 推定利益は
 12,000円/60kgで 280.8万円
 19,000円/60kgで 1400.3万円

図 6

米価推移1990年度から2022年度まで



資料

〔財〕全国米取引・価格センター調べ (2008年3月)

〔公益社団法人〕米穀安定供給確保支援機構 (2023年3月)

説明: 1990年～1995年度までは21,000円
2021年度は13,000円
2022年度は14,000円

JA大分 2025年度産 米 概算金

JAおおいたは、「安心した米づくりと営農継続を支援する」ため、令和7年度産米の「概算金保証額」を提示しました。

令和7年度産米概算金保証額 決定

保証対象者(条件)
令和7年6月末までに出荷契約を締結した組合員
(注：出荷契約数量を上限とします。)

コシヒカリ・つや姫(1等)
概算金保証額 ▶ 23,400円/60kg

ひとめぼれ・ヒノヒカリ・なつぽのか・にこまる(1等)
概算金保証額 ▶ 23,000円/60kg

※等級による格差があります。

他業者との価格差イメージを払拭するため、4段階で価格の提示を行います。

第1段 4月下旬	概算金保証額の設定 令和7年度産米の概算金保証額を設定しました。
第2段 7月下旬~8月下旬	概算金の決定。(概算金保証額+市況加算) 出来秋の時期に概算金保証額をベースに米穀情勢を踏まえた概算金設定を行います。
第3段 12月下旬	出来秋の集荷環境に応じて、市況加算を検討・実施。(追加払い) 出来秋の米穀情勢を踏まえ、必要に応じて追加に追加払いを実施します。
第4段 3月末	令和6年3月末、最終生産者手取り金額を確定。(最終精算) 最終精算時には、概算金保証額を含む概算金・追加払い・最終増算をトータルした3月末 新組合員(生産者)手取り額が他業同業者の価格を上回る結果を目指します。

※ 出荷契約数と出荷実績において、著しく乖離がある場合は違約金を徴収する場合があります。
(ただし、天候条件や作柄が原因の場合は除く)

令和7年度のJAおおいたは、出荷契約時に米の概算金保証額を設け、出来秋の米穀情勢や集荷環境に応じた概算金を設定します。
また、令和6年3月末の最終終了後には、JAグループ共同計算方式での最終概算を実施し、最終的に生産者手取り額が他業同業者の提示額を上回る結果を目指します。
他業者価格と比較する際は、概算金保証額と市況加算で設定された概算金額だけでなく、適宜市況に応じた追加払い、JAおおいた独自の最終精算までを含めたトータルの手取り額にご注目いただき、比較ご検討ください。

【令和6年度産米との比較】

令和6年度産	普通期米	最終精算金額	1等/60kg (全エリア平均)
コシヒカリ	つや姫	21,880円	→ 令和7年度産米 概算金保証額 23,000円/60kg
ひとめぼれ	ヒノヒカリ	21,520円	
なつぽのか		21,340円	
にこまる		21,220円	

JAおおいた 詳細は、各エリアの農畜産課（農産課）へお問い合わせください。

説明:JA大分は2025年度概算金はコシヒカリ2万3400円/60kg
ヒノヒカリ2万3000円/60kg

新たなコメ流通制度

